

平成26年8月18日～20日の大雨による南畑ダム防災操作の効果について《速報値》

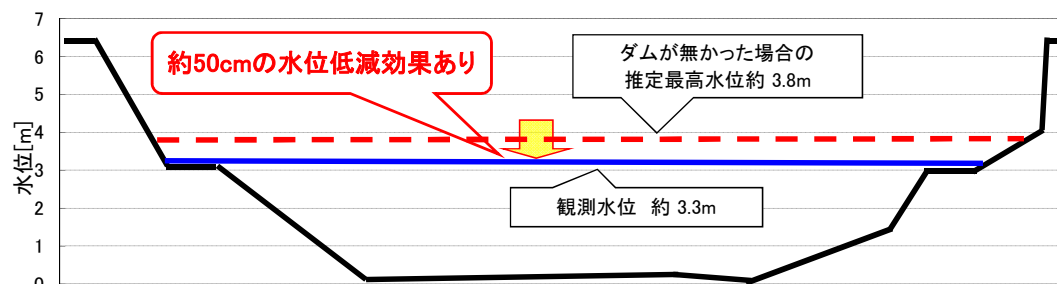
◇洪水調節について

◆平成26年8月18日から降り出した雨は、前線の活発化に伴い、南畑ダム周辺では、18日9時から20日10時までに、累計雨量で202ミリに達しました。20日6時から1時間で38ミリの雨量を観測しました。

◆南畑ダムでは、この出水により防災操作を実施し、毎秒約120立方メートルのダムへの最大流入量に対し、毎秒約51立方メートルをダムでカットすることで、ダムからの放流量を毎秒約69立方メートルまで低減させました。

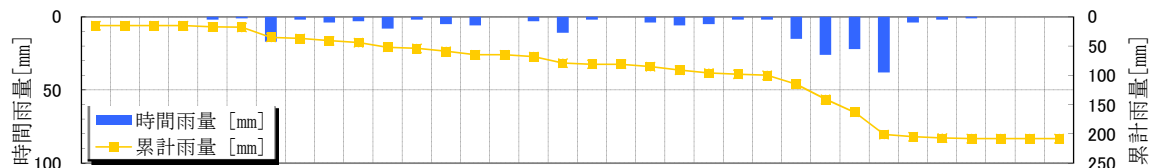
◆この防災操作により、南畑ダム下流の下日佐水位局地点では水位を約50センチメートル低下させたものと推測されます。

◇下日佐水位局地点の水位比較



◇南畑ダムの諸量および降雨量

◇ダム位置図



※速報値であり今後内容を変更する場合があります。